



令和7年3月6日

報道機関 各位

へるん入試卒業生成果発表会
総合選抜型入試「へるん入試」で入学した1期生が4年間の成果を発表します

◆本件のポイント！

- 大学入学共通テストを課さず、「学びのタネ」となる学習意欲を評価した「へるん入試」による初の入学生
- 大学入学後の変化や成長、その理由など自身の学びと向き合った4年間の成果を発表
- 6名が発表（法文学部1名、教育学部1名、生物資源科学部2名、総合理工学部2名）

◆本件の概要

島根大学の総合選抜型入試であるへるん入試が初の卒業生を輩出します。大学入学共通テストを課さない入試として注目を浴びたへるん入試では「学びのタネ」を評価して入学者選抜を実施してきました。かねてから大学入学共通テストを受けていないものが入学して大学の学びについていくことができるのか？という懸念を多くの高校教員の方たちから耳にしてきました。

そうした関心にお応えするためにも、学びのタネに表れる学習意欲を評価されて入学した学生たちが大学4年間で何を学び、どのように成長してきたのか、そして次はどのような進路を歩んでいくのか、発表する機会を持ちました。

当日は質疑応答の時間もありますので、学生の学習プロセスを見ていただければ幸いです。

◆概要内容

日時： 令和7年3月18日（火）10：00～12：00

会場： 島根大学松江キャンパス 人間科学部棟 20 番教室

◆本件の連絡先 ※[at]は@に置き換えてください

島根大学 大学教育センター 中村怜詞

メール nakamura-satoshi[at]edu.shimane-u.ac.jp

【添付資料： あり（ 1 枚 ） なし 】

へるん入試卒業生 成果発表会

3/18 (火) 10:00-12:00

会場：人間科学部棟20番教室

目的

へるん入試で入学した1期生が4年間で学んだことや自己変容について共有し、学習成果を大学内外で共有する

当日の流れ

- ・趣旨説明
- ・卒業生による発表（発表7分、質疑応答8分）

法文学部1名

教育学部1名

生物資源科学部2名

総合理工学部2名

発表内容

大学入学後の変化や成長その理由、学びのタネの推移、大学生活で苦労したこととそれにどう向き合ったか、へるん入試で入ったことの自分にとっての意義、今後の進路など

申し込み FORM(QRコード)

<https://forms.office.com/r/c6wPRkCeJc>



担当：大学教育センター 中村怜詞

メール：nakamura-satoshi@edu.shimane-u.ac.jp